

4 4
2023年4月23日

報道関係各位

旭川文学資料館
館長 三原 一仁

旭川文学資料館 企画展
「小学校の校歌展 Iーこの校歌はあの人が…」
記念講演会開催について（報道のお願い）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は当文学館の活動に御高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当館で現在開催中の企画展「小学校の校歌展 Iーこの校歌はあの人が…」の記念講演会を、下記のとおり開催いたします。

つきましては、皆様へ広くお知らせしたいので、取材及び報道について、ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|--|---|
| 1 日 時 | 2023年4月15日(土) 13時30分～15時 |
| 2 会 場 | 旭川市常磐館（旭川市常磐公園 1971-5）二階講堂 |
| 3 講 師 | 須田 珠生（すだ たまみ）氏 日本学術振興会特別研究員（PD） |
| 4 演 題 | 「校歌 その軌跡」 |
| 5 参 加 料 | 無料 |
| ※予約制。定員50名
(休館日を除き、電話にて受付。☎ 0166-22-3334) | |
| 6 講演内容 | 学校が校歌を持つことは当たり前となっていますが、明治以来現在まで、校歌を作ることを選んだ法令は存在しません。校歌の生まれた経緯とその軌跡を歴史的な視点を踏まえてお話しいたします。 |
| 7 主 催 | 旭川文学資料館 |
| 8 問合せ先 | 取材に係わる問合せは、旭川文学資料館までご連絡ください。 |

旭川文学資料館 TEL&fax 0166-22-3334
メーﾙ kutsuzawa@abs-tomonokai.jp

担当 旭川文学資料館館長 三原 一仁
同館学芸員 沓澤 章俊

旭川文学資料館 企画展

「小学校の校歌展 I」 記念講演会

「校歌 その軌跡」

いまや学校が校歌を持つことは当たり前となっています。しかし実は、明治以来現在まで、校歌を作ることを選んだ法令は存在しません。校歌はいつ生まれ、どのようにして広がっていったのか。そうしたことを歴史的な視点を踏まえながらお話しいたします。

日本学術振興会特別研究員 (PD)

す だ た ま み
須田 珠生氏



日 時

2023年 4 月 15 日 (土)
13:30~15:00

場 所

旭川市常磐館 2階講堂

定 員

50名 (予約制)

講師プロフィール

1990年広島県広島市生まれ。5歳より北海道旭川市で過ごす。2009年北海道旭川東高等学校卒業。2019年京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了、京都大学博士(人間・環境学)。現在、日本学術振興会特別研究員(PD)。主な著書に『校歌の誕生』(2020年、人文書院)がある。

申し込みは3月22日(水)から、お電話にて受付ます。

※ TEL 0166-22-3334 まで

日曜日、月曜日、祝日は休館日のため受付していません。ご了承ください。

参加無料

お問い合わせ
お申し込み

旭川文学資料館

070-0044 旭川市常磐公園1971-5 旭川市常磐館内 TEL/FAX 0166-22-3334

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用・手指の消毒・検温にご協力ください